



5年

10月号

10月4日

学校と家庭が連携して、道徳教育を推進していきたいと思えます。
学校で行った道徳の授業についてお知らせいたします。家庭で話し合っしてほしいことをもとに、お子様といろいろな話をして下さい。
また、保護者の皆様の経験にもとづく話もできればとてもよいと思えます。
よろしくお願いいたします。

★資料名

流行おくれ

★今回の道徳の授業のねらい

自分の生活を見直し、ものを大切にすることのよさに気づいて、節度のある生活をしようとする心情を育てます。

★お話のあらすじ

つい最近、欲しかったジャケットを買ってもらったばかりの主人公。今度は、社会科見学に友達を着ていく今いちばん流行しているジャケットが欲しくてたまらなくなります。このことをめぐる母親や弟とのやりとりを通して、自分自身の生活を振り返り、節度ある生活をしようとする内容です。

★子どもたちの授業の振り返り

- ☆ぼくはすぐにものを欲しがっていたので、少し考えて欲しいものを選んでいきたいと思った。
- ☆ものを大切にするって大切なことだなと思った。今一番買ってほしいものは、買ってもらいたいけど、よく考えることも必要だと思った。
- ☆今日の授業で、正直ぼくは主人公のまゆみさんみたいなことをしていると思い後悔している。これからよく考えていきたい。
- ☆ものを大切にするのは当たり前だけど、なかなかできていないので、今日みんなで考えた方法で買いすぎないようにし、ものを大切に使いたい。
- ☆ぼくはまゆみさんみたいにすぐに新しいものが欲しくなって、古いものを雑に扱っていた。反省したい。一流の選手は大切に扱っているんだと分かった。
- ☆部屋をきれいにするために、1ヶ月に1回整理整頓をしている。これからも続けていきたい。
- ☆自分の部屋にどこに何があるかすぐに分かるようにするために整頓したい。すぐく考えて気に入って買ったものを、最後まで大切に使うことを学んだ。

★家庭で話し合っほしいこと

この時期の子供は、流行にとっても敏感です。子供を取り巻く環境は、日々多種多様な情報にあふれています。それらを積極的に収集する態度は、子供の成長の過程であるといえます。一面、ファッションや持ち物、ゲームなどへの過剰な反応は、際限のない衝動的な欲求に陥りやすくなります。衝動的欲求は、ものへの愛着心を失ったり、他にも迷惑をかけたることが多々あります。

ご家庭でもお子さんといっしょに、ものの有効利用や節度ある生活態度について、話し合っただきたいと思えます。